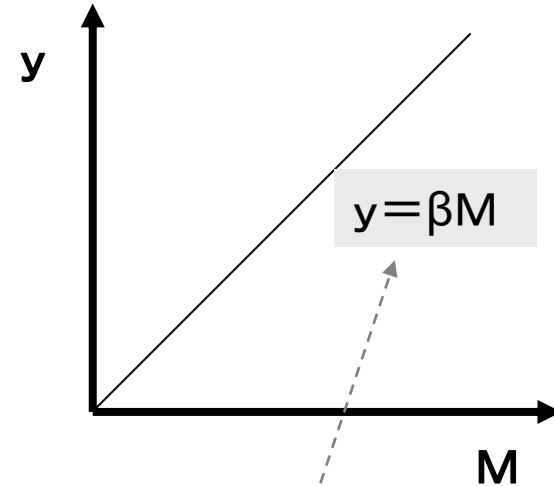


文章の意味が通るまで○×△を言い変えてみる！

システムは、〇〇を ××に □□する
(入力) (出力) (作用・変換)

【目的機能】

システムは、……のために、〇〇を ××に □□する
(目的)



Step1 機能を言葉(SVOC)で定義する

Step2 Outputを先に考える

Step3 目的機能の場合、inputは使用条件にする

Step4 yとMの関数関係を理想状態になるよう工夫する

Step5 yを合理的、できれば独創的な特性値とする

Step6 特性値を計測可能にする